

第173回簿記検定試験解答速報

1 級 ①

商業簿記

問題 (25点)

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
現金及び預金	24,400	買掛金	☆(42,750)
売掛金	☆(57,200)	未払費用	☆(650)
契約資産	☆(4,470)	長期借入金	25,000
未収入金	(0)	関係会社長期借入金	(0)
商用品	☆(37,530)	企業結合に係る特定勘定	(0)
建物	44,000	その他負債	57,165
備品	☆(4,635)		
土地	52,000	純資産の部	
顧客関連資産	☆(3,000)	資本金	☆(50,000)
のれん	☆(5,280)	資本剰余金	☆(15,000)
関係会社株式	☆(200)	利益剰余金	(41,110)
関係会社長期貸付金	(0)	新株予約権	☆(500)
その他資産	36,700	非支配株主持分	☆(37,240)
	(269,415)		(269,415)

連結損益計算書 (単位：百万円)

売上高	☆(366,900)
売上原価	☆(260,770)
売上総利益	(106,130)
販売費及び一般管理費	
株式報酬費用	☆(500)
のれん償却額	☆(660)
顧客関連資産償却額	☆(500)
その他営業費	☆(76,200)
営業利益	(28,270)
営業外収益	
受取配当金	☆(50)
受取利息	☆(65)
営業外費用	
支払利息	☆(575)
経常利益	(27,810)
特別利益	
株式報酬受入益	(0)
特別損失	
関係会社株式評価損	☆(0)
事業構造改善費用	☆(1,970)
当期純利益	(25,840)
非支配株主に帰属する当期純利益	☆(11,060)
親会社株主に帰属する当期純利益	(14,780)

予想配点： ☆1つにつき1点。合計 25点。

第173回簿記検定試験解答速報

1 級 ②

会 計 学

第1問

1	2	3	4	5
ア	ウ	エ	イ	ア

予想配点：1つにつき1点 合計5点

第2問

ア	イ	ウ	エ	オ
☆数理	★108,000	★26,800	★△6,000	☆親会社
カ	キ	ク	ケ	コ
☆潜在	☆希薄	☆減算	☆繰延	★13,650
サ	シ	ス	セ	ソ
☆2,000	☆回収可能	☆認識	★750,361 ※	☆223,444

※【エ】損失の場合、金額の前に△を付しなさい。
 【サ】貸方の場合、金額の前に△を付しなさい。

予想配点：☆＝1つにつき1点
 ★＝1つにつき2点
 合計20点

※ 別解 セ 750,362

1 級

商業簿記

ネットスクールの教材との対応(的中)

論 点	ネットスクールの教材
評価差額の実現	とおるテキスト 基礎編 17-12
貸付金と借入金の相殺	とおるテキスト 基礎編 17-2
商品の未実現利益の消去	直前予想模試 ウラ予想(商業簿記)、とおるテキスト 基礎編 17-14
企業結合に係る特定勘定 (個別上の処理のみ)	日商簿記1級 講師が選んだ過去問題集 284 ページ

ネットスクール WEB 講座担当講師のひとこと

今回の商業簿記はこれまで出題された中で一番難易度の高い連結会計が出題され、受験された方の精神的なダメージはただならぬものがあったかと思います。受験された皆様、本当にお疲れさまでした。

問題の全体像を把握するのに非常に時間がかかるだけでなく、各論点も初出題で応用的な論点が出題されました。

貸付金、借入金の相殺や商品の未実現利益などできる箇所を解答した後は商業簿記で時間を使わず、会計学に移って会計学の問題を解き、その後、余った時間で商業簿記のできそうな箇所を解くのが、結果としては得策であったといえます。

商標権使用料や、出向者給料、子会社の従業員への新株予約権の付与などに係る連結修正仕訳はあらかじめ対策することは無理です。そのため、問題文の指示に従って、個別上の処理、連結上あるべき処理から連結修正仕訳を導くしか対策はありません。

会計学

ネットスクールの教材との対応(的中)

論 点	ネットスクールの教材
連結上の退職給付	直前予想模試 ウラ予想(会計学)、とおるテキスト 応用編 16-2
税効果会計	直前予想模試 ウラ予想(会計学)、とおるテキスト 応用編 15-2 繰延法：とおるトレーニング 応用編 18-13
語群選択問題	その他の包括利益累計額：とおるテキスト 基礎編 17-24 キャッシュ・フロー計算書：とおるテキスト 応用編 19-2 社債発行費償却：とおるテキスト 基礎編 8-2

ネットスクール WEB 講座担当講師のひとこと

会計学については、理論の語群選択問題、連結上の退職給付、税効果会計、減損会計が出題されました。語群選択問題と連結上の退職給付は基本的な問題でありぜひ得点してほしいところです。

税効果会計については、連結上の未実現利益について繰延法が問われており、過去に理論で出題された応用論点が出題されました。

減損会計については、将来キャッシュ・フローで取替投資が出題されましたが原価計算の構造的な意思決定を応用させて部分点を取れば有利になったかと思います。

ネットスクールの WEB 講座 受講生募集中！

2026年度の税理士簿記論・財務諸表論合格を目指す税理士WEB講座や、2026年2月の全経簿記上級合格を目指す「試験対策コース」、日商簿記1級の受験経験者にオススメの「経験者コース」など、様々なコースを開講中！分かりやすい講義と充実したサポートのネットスクール WEB 講座で、一緒に合格を目指しましょう！詳細はネットスクールホームページまで。

<https://www.net-school.co.jp/web-school/>



第173回簿記検定試験解答速報

1 級 ③

工業簿記

問1

製品 A - 1	9,800 円	☆
製品 A - 2	10,500 円	☆
製品 B	16,000 円	☆

問2

製品 A	9,940 円	★
------	---------	---

問3

材料消費量差異	60,000 円	<input checked="" type="radio"/> 借方差異 <input type="radio"/> 貸方差異	★
消費材料価格差異	93,000 円	<input checked="" type="radio"/> 借方差異 <input type="radio"/> 貸方差異	★
作業時間差異	120,000 円	<input checked="" type="radio"/> 借方差異 <input type="radio"/> 貸方差異	★
賃率差異	45,000 円	<input checked="" type="radio"/> 借方差異 <input type="radio"/> 貸方差異	★

借方差異か貸方差異か適切な方を○で囲みなさい。

問4

材料消費量差異	10,000 円	☆☆
作業時間差異	20,000 円	☆☆

問5

製品 A - 1	2,730 円	★
製品 B	1,710 円	★

問6

工	★
---	---

予想配点：☆=1つにつき1点

★=1つにつき2点

合計 25点

第173回簿記検定試験解答速報

1 級 ④

原 価 計 算

問題1

問 1 繊維事業部

4,680,000

円★

衣料品事業部

17,500,000

円★

問 2

①	12,700,000	★	④	550	★
②	13,300,000	★	⑤	350	★
③	3,600,000	★			

問題2

問1

4月

640,000

円★

12月

1,920,000

円★

問2

12,480,000

円★

問3

23,040,000

円☆

問4

△198,980

円★

※損失の場合は金額の前に△を付すこと。

問5

6

か月目☆

問6

880,000

円☆

予想配点：☆=1つにつき1点
★=1つにつき2点
合計 25点

1 級

工業簿記

ネットスクールの教材との対応(的中)

論 点	ネットスクールの教材
標準原価計算 (複数製品の標準原価計算)	第173回完全予想模試 第2予想 (工業簿記)

ネットスクールWEB 講座担当講師のひとこと

今回はネットスクールの予想模試(第2予想)が、第173回の出題とかなり似た内容でした。珍しいテーマではありますが、この問題を解いていた方は、問題の状況がよく理解できて、解きやすかったのではないのでしょうか。

ただ、今回の試験問題は1つにまとめる製品Aとは別に製品Bもありましたし、先に製品をまとめずに原価標準を設定してからA-1とA-2をまとめるという完全予想模試とは逆の流れだったので、こうした違いについては、注意が必要でした。

また、問5は「1個当たりの営業利益」を計算しないといけない点は注意が必要でした。

問6はかなり判断に迷うところでしたが、記号の選択式なので、あまり時間を掛けずにとりあえず埋めてしまって、他の問題に時間を割くべきだったといえるでしょう。

原価計算

ネットスクールの教材との対応(的中)

論 点	ネットスクールの教材
事業部制 (内部振替価格)	とおるテキスト1 (管理会計編) Chapter 9
予算編成・利益計画	直接的に触れているものではありませんでしたが、問題の方向性は第173回完全予想模試 ウラ予想(原価計算)の第2問に近いものでした。

ネットスクールWEB 講座担当講師のひとこと

問題1の事業部制については、予想は外れてしまいましたが、計算のボリュームが少なく、内容としても易しめでしたので、正しく問題文の条件や指示が読み取れたら、高得点が狙える問題でした。

一方、問題2については、初めて見る形式でしたが、これはネットスクールの予想模試のウラ予想の第2問でも出題したような方向性で、本試験でいえば第170回原価計算第1問にも似たようなアプローチの問題といえます。問題文に示された条件やビジネスモデルを正しく理解し、計算に反映する能力が求められる問題でした。ただ、問4以降については、問題文の条件を納得するために高校レベルの数学の知識(無限等比級数の和)が求められるといった問題でもあったため、かなり解きづらかったと思います。そのため、問3までは確実に得点したい問題でした。

全経簿記上級 WEB 講座 試験対策コース

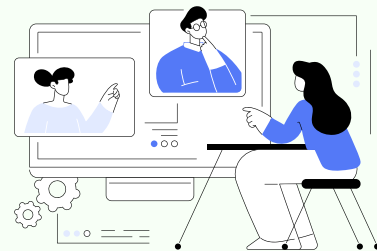
全経簿記上級試験は、日商簿記1級とほぼ同じ試験範囲、試験構成で、合格すると税理士試験の税法科目の受験資格も得られるなど、多くの点が共通しています。せっかく日商簿記1級の学習をしたのであれば、全経簿記上級試験の合格も目指してみたいはいかがでしょうか? 2026年7月12日に行われる第223回試験に向けたWEB講座「試験対策コース」がオススメです。

https://www.net-school.co.jp/web_school_course/zenkei/zenk_s/



試験の感想や今後の進路について、みんなで語り合いましょう！

日商簿記1級 おつかれさま会



第173回日商簿記検定を受験された皆様、お疲れ様でした。
今回の試験の感想や、1級からのステップアップや知識の活用法など今後の進路について、
YOUTUBEの生配信とチャットを通じて、ネットスクールの講師陣・受験生で語り合いませんか？
そんなイベントをYOUTUBEにて行います。お気軽にご参加ください。
皆様のご参加・ご視聴、お待ちしております。

6月18日(木) 20:00～配信予定



ネットスクール公式YouTubeチャンネルにて生配信
<https://www.youtube.com/@netschoolcorp>

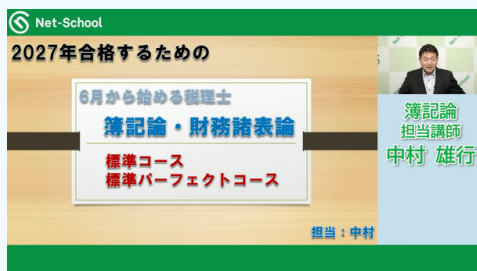
🔍 ネットスクール YouTube ×



※日時・講師は予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

すでに次の目標が決まっている方はこちらもお覧ください！

2027年度税理士試験向け講座



第174回試験向け1級経験者コース



YouTubeにて
無料説明会配信中

第223回対策全経簿記上級 試験対策コース



合格すれば日商簿記1級と同様に税理士試験（税法科目）が得られる全経簿記上級試験合格に向けたWEB講座。
日商簿記1級を受験した方は、基本的な知識はすでにほとんど学習済みなので、全経簿記特有の出題形式や理論対策を重点的に学べる**試験対策コース**がオススメ！

⚠️ 受験申込みが6月15日(月)締切である点にご注意ください！

WEB講座の詳細・お申込は